

杉並区防災・防犯用品カタログ配付事業について

首都直下地震の被害想定では、区内で約12万人の避難者が発生するとされており、震災救援所への避難者の集中を抑制し、避難生活での二次被害を防ぐためにも、在宅避難を含む災害への自助の備えを推進することが不可欠となっています。

また、被災地では災害に便乗した犯罪が多発しており、各地で発生する強盗事件や特殊詐欺被害の増加も踏まえ、各家庭での防犯意識をより高めていく必要があります。

こうしたことから、防災・防犯についての各家庭での備えを促進するため、以下のとおり「防災・防犯用品カタログ配付事業」を実施します。

1 事業の概要

(1) 対象

令和7年6月1日時点で区内に住民登録している世帯（約34万世帯）

(2) 実施方法

区から対象の全世帯に防災・防犯用品と事前の備えについて掲載した「防災・防犯 そなえようすぎなみ」を送付し、各世帯で希望する用品を1つ選び、専用WEBサイトまたは同封の返信用ハガキでお申込みいただきます。

(3) 送付するカタログの掲載内容

- ① 3,000円相当の選べる防災・防犯用品約80種類を掲載
 - 【防災】携帯トイレ、モバイルバッテリー、防災リュックセット等
 - 【防犯】窓用防犯ブザー、センサーライト、防犯フィルム等
- ② 各家庭で行う事前の備えに関する記事を掲載
 - 【防災】在宅避難の備え、区防災マップ、区水害ハザードマップ等
 - 【防犯】侵入盗や特殊詐欺対策、防犯機器等購入補助事業の紹介等

2 今後のスケジュール（予定）

令和7年	8月～9月	カタログ配付
	10月	申込のない世帯への申込勧奨ハガキの送付
	11月30日	申込受付終了
	12月～	防災・防犯用品の配送開始
令和8年	3月31日	防災・防犯用品の配送終了

3 その他

（仮称）杉並区防犯機器等購入補助事業の実施について

令和7年度一般会計補正予算（第1号）成立後、速やかに実施について区民へ周知し、カタログとの相乗効果を図り、区民の防犯機器設置を後押しします。

総務財政委員会資料
令和 7 年 6 月 12 日
危機管理室地域安全担当

(仮称)杉並区防犯機器等購入補助事業の実施について

区では、杉並区総合計画・実行計画に基づき、区民との協働による防犯パトロールや安全パトロール隊による重点パトロール、警察署や関係団体との連携による様々な啓発活動、街角防犯カメラ・公園防犯カメラの増設や維持管理による犯罪抑止など「犯罪が起こりにくい、犯罪を生まないまちづくり」のための多角的な取組を進めている。また、今年度は区民の意識啓発と各家庭での防災・防犯に関する事前の備えを促進するため、「防災・防犯用品カタログ事業」を実施することとした。

一方、都は、いわゆる闇バイトによる強盗が首都圏を中心に多発したことによる都民の体感治安の悪化や防犯意識の高まりを踏まえ、侵入盗被害防止に有用とされる防犯機器等の購入・設置を支援する「東京都防犯機器等購入緊急補助事業」（以下「都補助事業」という。）を令和 7 年度から実施することとした。

このことを踏まえ、防犯機器等の購入・設置にかかる区民の負担を軽減することで、防犯に関する区民の行動変容を更に促し、区民の安全な生活の確保に寄与するため、都補助事業を活用し、「(仮称)杉並区防犯機器等購入補助事業」を実施することとしたので、以下のとおり報告します。

1 事業の概要

(1) 実施内容

対象者	令和 7 年 7 月 1 日以降に防犯機器等を購入した世帯の世帯主。 ※購入場所は区内・区外を問わない
対象機器	防犯カメラ、カメラ付きインターホン、面格子、防犯砂利、鍵の交換など侵入盗対策に有用な防犯機器の購入費。 ※工事費含む。複数の機器を購入して申請することも可能。
補助内容	対象機器の購入・設置費用の 4 分の 3（上限 3 万円） ※都の負担額は上限 2 万円。区の負担額は上限 1 万円。
補助回数	世帯ごとに 1 回
申請期間	令和 7 年 9 月 1 日～令和 8 年 3 月 2 日（予算に達し次第終了）
想定申請世帯数	7,500 世帯 ※区内全世帯の約 2.3%。

(2) 周知方法

広報すぎなみ 7 月 1 日号、8 月 1 日号、9 月 1 日号及び公式ホームページで周知するほか、8 月から配布する防災・防犯用品カタログ事業においても周知する。また、申請受付状況を区公式ホームページ等で随時周知する。

2 その他

- 本業務のうちコールセンターの運營業務等については委託する。
- 都補助事業が、令和7年度、令和8年度の2年間実施のため、本事業についても実施期間を2年とする。
- 令和8年度の実施内容については、令和7年度の実施状況や都及び他の自治体の動向を踏まえ、見直しを検討する。

3 今後のスケジュール（予定）

- | | | |
|------|----|------------------------------|
| 令和7年 | 6月 | 第2回区議会定例会に補正予算案を提出 |
| | 7月 | 広報すぎなみ及び区公式ホームページ等で事業実施を周知 |
| | 8月 | 広報すぎなみ特集号で事業実施を周知 |
| | 9月 | 申請受付開始 |
| | | 広報すぎなみ及び区公式ホームページ等で申請受付開始を周知 |

防災・防犯用品カタログの掲載内容

- 1 タイトル 「防災・防犯 そなえよう すぎなみ 選べるカタログ」
- 2 ページ数 52ページ
- 3 主な防災・防犯用品

防 災	防 犯
家具転倒防止器具	窓用防犯フィルム
消火スプレー	LED センサーライト
モバイルバッテリー	補助錠
携帯トイレ	窓用防犯アラーム
防災用ポリタンク	防犯砂利
エアーマット	ダミーカメラ
ポケットラジオ	防犯ブザー
防災セット(断水時セット、衛生セット、救急セッ ト、女性用セットなど)	自転車用ワイヤーロック
ヘッドライト	せつと君
ヘルメット	(詐欺電話対策:録音機能付き音声発生器)
ペットキャリー(ケージ)	

- 4 各家庭で行う事前の備えに関する主な啓発内容

防 災	防 犯
在宅避難の案内	強盗・空き巣などの侵入盗対策
地震・風水害の備え	防犯診断
防災マップ	特殊詐欺対策
水害ハザードマップ	防犯機器等購入補助事業
情報収集(LINE)	詐欺電話チェックシート
感震ブレーカー設置支援事業	自動通話録音機の設置
地域たすけあいネットワーク(地域の手)	国際電話休止サービス
消防団・防災市民組織の紹介	防災行政無線放送で注意喚起
災害時ペット救護対策	自転車盗対策
その他の防災対策	その他の詐欺・犯罪対策
防災・防犯に関する助成事業一覧	

※啓発内容に即して、カタログに掲載する防災・防犯用品の中から最適なものを文中に記載します。